2026年11月11日

各　位

会 社 名　株式会社ティアフォー
代表者名　代表取締役CEO　加藤　真平
（コード番号：593A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役EVP / CFO　阪口　聡志
（TEL. 03-4520-2315）

ドイツ ミュンヘン市内における「Autoware」を活用した大型路線バス向け自動運転システムの開発支援に関するお知らせ

当社とミュンヘン工科大学（Technical University of Munich、以下「TUM」）は、2026年10月に設立したTUM Autoware Research Center by TIER IV（以下「本研究拠点」）を通じて、「Autoware」を活用した大型路線バス向け自動運転システムの開発を支援することといたしましたので、お知らせいたします。

記

１．取り組みの背景

当社とTUMは、2026年10月に複数年にわたる研究協業を開始し、本研究拠点を設立しました。本プロジェクトは、この研究協業初の実社会への応用事例となります。

２．プロジェクトの概要

本プロジェクトは、TUMが主導するコンソーシアムプロジェクトであるRISEの一環として実施されます。RISEでは、自動運転バスやシャトルの公共交通機関における本格的な運行開始に向けて、科学・技術面に加え、組織体制や規制面での基盤整備を進めています。MAN Truck & Bus（以下「MAN」）は自動運転用の車両制御機構および低レイヤーソフトウェアをバスに実装し、TUMはセンサー構成を設計するとともに「Autoware」を活用した自動運転システムを開発します。管理された環境下での試験走行を経て、既存のMVG（ミュンヘン交通社）のバス路線において、安全確保のための要員が同乗する形での運行を予定しています

３．今後の見通し

本件が2027年９月期の連結業績に与える影響は軽微ですが、今後の当社の欧州への海外展開の基礎となる進捗であります。なお、今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかに公表いたします。

以上